

一 般 質 問 通 告 書

令和4年第2回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手	
1	南 有 隆	1 本町の観光における観光客誘致及び経済効果について	(1) 夏の観光客誘致におけるメディアの対応(PR・宣伝等)や地元の観光産業関係者との連携はどのようになっているのか伺いたい。 (2) 年間多数の観光客が来島しているが、観光による消費がどの程度、本町に経済効果をもたらし関連産業に波及効果が出ているのか伺いたい。	町	長
		2 情報リテラシー教育について	(1) デジタル化が進みスマホやパソコンなどで手軽に様々な情報を得る事が出来る時代となったが情報の取り扱いや影響についてどの様に取り組んでいるのか伺いたい。	教 育	長
2	沖 野 一 雄	1 島外移入品等の物価高騰対策について	(1) 長引く新型コロナ禍やロシアによるウクライナへの軍事侵攻、円安などによる影響を受けて、石油製品や食料品、生産資材、生活物資などの物価高騰が続いている。町民の日々の暮らしを圧迫しているこの現状と課題についてのご所見、及び今後の対策の進め方などについて伺いたい。 (2) 野菜や果樹、魚介類等の生鮮食品、畜産用粗飼料など、可能なものについては地産地消の促進や島内自給率を高めていくことにより、島外移入の依存度を抑える自衛策が必要不可欠と考えるが、積極的な支援策を講じる考えはないか。	町	長
		2 港湾及び空港の整備計画について	(1) 与論港の利活用については、依然として条件付き運航や抜港、欠航の多さなど、問題解決の見通しが立たない現状にある。第2供利港(仮称)の新設を含めて、県や国に対する要請や働きかけ、地元の取り組みを具体化にどのようにリードしていくのか伺いたい。 (2) 空港の改善整備については、利便性及び安全性向上を図る上で、以前から滑走路延長及び安全地帯の確保が求められているところであり、国・県との連携や地権者等の合意形成過程を含めて、今後の具体的な取り組み方策について伺いたい。	町	長

一 般 質 問 通 告 書

令和4年第2回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手	
3	喜 山 康 三	1 職員の就業管理や待遇改善について伺いたい	(1) 山町政以降中堅職員の退職が相次いでいる。職員に不慮の事故も起きている。職員の残業管理はどの様になっているか。頑張る職員を追い詰めないか危惧している見解を伺いたい。	町	長
			(2) 残業が常態化している部署がある。出産、子育てをはじめ、人には体調の優れない時期もある、杓子定規ではなく心配りで配置を行い心身ともに健康で頑張れる職場環境作りに勤めているか。	町	長
		2 海浜地や国立公園に接する民間地開発のあり方について伺いたい	(1) 国立公園区域とともに周辺景観も本町の貴重な資産と考える。国立公園と一体化した自然保護や景観保護を目的にした施策を検討する必要があると考える。見解を伺いたい。	町	長
			(2) 海浜地や国立公園地に接する民有地開発において、開発前の境界のくい打ちなどの立ち合いは行われているか。	町	長
		3 現在の与論沖永良部広域組合は将来に向けどのような考えをもっているか見解を伺いたい	(1) 少子高齢化が進む中、常備消防(現在の救急・消防業務)と非常消防団の連携が迅速、綿密に行われる体制構築を今から推進する必要があると考える。見解を伺いたい。	町	長
			(2) 与論空港消防体制は現在どの様になっているか、懸念される問題はないか、見解を伺いたい。	町	長
4	大 田 英 勝	1 ヤングケアラーへの支援について	(1) 最近ヤングケアラーという言葉をよく耳にするようになった。そこで、本町においてもヤングケアラーの早期発見のため調査をし、早急にその支援に取り組む必要があると考えるが見解を伺いたい。	町	長
			(2) ヤングケアラーへの支援は、関係各課が連携を図りながら協力して取り組むべきだと考えるが、担当窓口すら決まっていない自治体も多いと聞く。本町では担当する窓口は決まっているのか。また、今後どのように支援を進めていくのか伺いたい。	町	長